



群馬県立がんセンターだより

第32号

発行 平成28年6月 群馬県立がんセンター

理念

私たちは、患者さんの意思を尊重するとともに地域と連携し、高度のがん医療を提供します。

基本方針

1. 患者さんの権利と意思を尊重します。
2. 地域と連携し、適切ながん医療を提供します。
3. 教育と研修を充実し、優れた医療人を育成します。

「初心を忘れずに」

平成28年4月に事務局長に就任し、約2か月が過ぎました。しかし、まだまだ至らない点も多く、一日も早く病院全体の状況を把握し、よりよい病院づくりに貢献できるよう、気を引き締めて日々の業務に取り組んでいかなければならぬと思っております。



がんセンターに着任後の経験の中で、大きな出来事として平成28年熊本地震の発生がありました。

甚大な被害があり、今なお多くの方が避難生活を余儀なくされています。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

この熊本地震に対しては、全国知事会から被災地支援として県に対する医療救護班の派遣要請があり、がんセンターでも、医師1名、看護師2名、薬剤師1名、業務調整員（事務）1名の計5名で構成する医療救護班を4月27日から5月1日まで熊本県に派遣しました。阿蘇地区を活動先として、主に現地病院の支援や避難所でのエコー検査などに従事したことです。

私としては、派遣要請から派遣までの時間があまりなく、しかも現地はまだまだ余震の続く危険な状況下でしたので、人選が難しいのではと心配したのですが、各職種とも本人の希望をもとに迅速に派遣者を決定することができました。困っている被災者、被災地の力になりたいという、医療従事者の意識の高さを実感しました。

また、以前の職場での話ですが、医学生や医学部を目指す高校生と接する機会があり、「なぜ医師を志したのか」ということを質問したことが何度かありました。医学生等からは、自分が病気をした時に医師に丁寧に診察してもらい安心した、自分も人に安心を与えられる医師になりたい、あるいは、病気で苦しむ親族を見て、自分が医師になって助けたいと思ったなどの志望動機を多く聞きました。これは、今回の被災地での支援活動にも共通する医療従事者の初心、原点なのだろうと改めて思いました。

安全・安心な医療を提供するためには、知識や技術の向上はもちろんのこと、職員がこのような初心を忘れずに働き続けることが大切です。そのための環境づくりは事務局の大きな役割でもあり、その充実に努めていきたいと思っています。

と同時に、私自身も、このがんセンターに勤務する一員として、冒頭に書いた着任時の初心を忘れずに、しっかりと職責を果たしていくけるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

新任医師紹介

4月より消化器外科に赴任いたしました山内逸人と申します。

平成15年に群馬大学を卒業し、群馬大学病態総合外科に入局いたしました。

県立がんセンターにおける治療に非常なる重責を日々感じております。

スタッフと力を合わせて皆様のお役に立てるようにがんばりますのでよろしくお願ひいたします。

消化器外科 山内 逸人
はやと



4月より泌尿器科に赴任いたしました青木雅典です。

杏林大学医学部を卒業後、初期研修を群馬県内の病院で終え、群馬大学泌尿器科に入局しました。

群馬県立がんセンターの医療に少しでも貢献できるよう努力していきます。至らない点も多いかと思いますが、なにとぞよろしくお願ひいたします。

泌尿器科 青木 雅典



はじめまして。4月から赴任しました内山陽介と申します。

新しくてきれいな病院ですが、歴史があり、各科の医師・コメディカルとの連携がしっかりととれており、快適に働かせてもらっています。

昨年は富岡総合病院で働いておりました。まだまだ不慣れな点が多く、皆様にはご迷惑をおかけいたしますが患者さん一人ひとりと真摯に向かい合って診療を行って行きたいと思います

どうぞよろしくお願ひいたします。

婦人科 内山 陽介



今年度より頭頸科に赴任いたしました梶野紘平です。

生まれは東京で、平成25年に東京医科歯科大学附属病院で初期研修を行った後、同大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科に入局しました。

1年間の大学勤務の後、当院での勤務を強く希望して働かせていただくこととなりました。

至らない点もまだまだ多いかと思いますが、群馬県の医療に貢献できるよう精進して参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

頭頸科 梶野 紘平



禁煙外来のご案内

タバコが健康にもたらす害悪については色々と知られています。何しろタバコの煙には4,000種類以上の化学物質が含まれており、そのうち発がん性物質はなんと70種類以上にのぼります。また、周りの人にも受動喫煙により被害を及ぼすため問題はとても深刻です。

当センターでは毎週月曜日の午後に、タバコをやめたい方のための禁煙外来を設けています。担当医は呼吸器内科の湊副院長で、禁煙指導のベテランです。

治療対象となる方は、治療前の問診やスクリーニングテストでニコチン依存症と診断され、禁煙治療に同意された方です。治療対象になりますと保険適用となり、自己負担分のお支払いだけですみます。トータルの治療費は禁煙の薬（貼り薬または飲み薬）により変わりますが、3割負担の方で12,000～18,000円程度です。なお、他院からの紹介状をお持ちでない方は、別に2,690円かかります。一連の治療期間は約3ヶ月です。

タバコをやめると目覚めが爽やかになり、ご飯が美味しく感じられるそうです。
タバコをやめたいとお考えの方、がんセンターの外来予約へお電話ください。



手術看護認定看護師としての活動

手術看護認定看護師の仕事は、手術侵襲を最小限にし、合併症を予防するための安全管理を行うことです。手術中は、麻酔で意識のない患者さんやご家族に代わって、手術室の中で一番身近な存在として患者さんを守り、安全に手術ができるように、外科医や麻酔科医、看護師からなる手術チーム全体をコーディネートしています。手術を受ける患者さんに手術中だけでなく、手術前や手術後、退院後に至るまでの期間も継続して看護しています。看護の主な内容は、不安の軽減、術中の体位・体温などの調整、術後に生じる体調の変化への援助などです。また、日々高度化する手術医療において常に最新の専門的知識と技術を持ち、手術を受けるすべての患者さんに質の高い手術看護を提供できるように、手術室看護師に対して指導・教育を行っています。

病名を知ってから手術を受けるまでの間、不安と苦痛を感じている人も多いと思います。辛い状況のなかで、少しでもホッとする時間や笑顔が出せるような時間を持つるように、患者さんの希望を聞きながら、手術室での過ごし方を工夫していきますので、相談等がありましたら、外来・病棟看護師を通じてご連絡ください。

看護部

梅澤 雄一



ホームページが変わりました！

平成28年4月1日より、当院の情報を患者さんにより分かりやすくお伝えできるよう、ホームページをリニューアルいたしました。

今後とも患者さんにご利用いただけるホームページとするために、内容の充実を図ってまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

■群馬県立がんセンターURL
<http://www.gunma-cc.jp>



←
トップページ
画面

就労相談をお受けしています

毎年、日本では、20歳から64歳までの約22万人ががんと診断され、実際に治療を続けながら働いている人は約32.5万人いることが明らかとなっています。このような現状から、群馬県では平成25年度から「がんにならない、がんになつても安心して暮らせる地域社会の構築」が新規目標として掲げられました。

そこで当センターでは、平成25～26年度県のモデル事業として、就労支援に関する専門家（社会保険労務士等）と医療ソーシャルワーカー（MSW）が協力し、がんと診断された時から就労に関する相談を受けることができるよう体制を整えました。

主な相談内容は、がんと診断後の解雇問題、治療を受けながらの就労継続、治療後の復職に関する相談、治療中・治療後の休職に関する相談、傷病手当金や障害年金等の社会保障制度のご案内でした。こうしたご相談を希望される方は、がん相談支援センターにお気軽にお寄りください。

外来診療のご案内 (外来担当医一覧表)

平成28年6月1日現在

区分		月	火	水	木	金
第一外来	内科	消化器	野川 秀之		野川 秀之	山下 哲
		血液	五十嵐忠彦 入沢 寛之	五十嵐忠彦 入沢 寛之	村山佳予子 村田 直哉	五十嵐忠彦
		呼吸器	湊 浩一 (午後/禁煙外来) 藤本 栄	藤本 栄		今井 久雄
	外科	消化器	福田 敬宏	福田 敬宏	尾嶋 仁 深井 康幸 持田 泰 山内 逸人 小川 敦	尾嶋 仁(新患) 深井 康幸 持田 泰 山内 逸人 小川 敦
		乳腺	柳田 康弘 藤澤 知巳 宮本 健志 森下 亜希子	柳田 康弘 藤澤 知巳 宮本 健志 森下 亜希子	乳腺科医師 (新患のみ)	乳腺科医師 (新患のみ)
		呼吸器			藤田 敦 小野里良一	
		形成	廣瀬 太郎			廣瀬 太郎
	精神腫瘍科			村上 忠		
						(午後 ストーマ外来)
第二外来	婦人科	中村 和人 伊吹 友二 木暮 圭子 内山 陽介	中村 和人 伊吹 友二 木暮 圭子		中村 和人	鹿沼 達哉 中村 和人 伊吹 友二 木暮 圭子 内山 陽介
	歯科口腔外科	新垣 理宣		新垣 理宣		新垣 理宣
	頭頸科	鈴木 政美 井田 翔太 (午前再診)		鈴木 政美 井田 翔太 (午前再診)		鈴木 政美 井田 翔太 (午前再診)
				鈴木 政美 井田 翔太 (午後新患)		鈴木 政美 井田 翔太 (午後新患)
	麻酔科	麻酔科医師				麻酔科医師 (午前 術前診察)
	泌尿器科	清水 信明 蓮見 勝 泌尿器科医師 (午後、新患のみ)	清水 信明 村松 和道		清水 信明 蓮見 村松 和道	清水 信明 蓮見 勝
			泌尿器科医師 (午後、新患のみ)			
	放射線科	江原 威謙 安藤 正寛 川原 正寛	江原 威謙 安藤 正寛 川原 正寛	江原 威謙 安藤 正寛 川原 正寛	江原 威謙 安藤 正寛 川原 正寛	江原 威謙 安藤 正寛 川原 正寛

※緩和ケア外来の受診を希望される方は“がん相談支援センター”へお問い合わせください。直通電話：0276-60-0679

平成28年度「NST 専門療法士臨床実地修練」実施のご案内

(NST 専門療法士受験資格に必要な 40 時間の研修)

当センターは、日本静脈経腸栄養学会から「NST 専門療法士認定教育施設」として認定されています。28 年度は、11 月に実地修練研修を行う予定です。

応募方法など、詳しい内容は当センターのホームページをご覧ください。

診察予約 (初診、再診ともに予約制です。)

・初診紹介予約制について

当センターは「完全紹介予約制」です。初めて受診される方はあらかじめ電話で診療日時の予約をしていただき、診療当日は必ず主治医の紹介状（診療情報提供書）をお持ちください。また、再来の方も予約制となっておりますので、事前に予約をおとりください。

・がん検診について

当センターでは、がんの検診（一次検診）は行っておりません。市町村の検診や人間ドックをご利用ください。検診で異常を指摘された方の診療は行っております。

予約電話 0276-38-0762

- 受付時間：午前9時から午後5時（休診日を除く）
- 電話予約は診察を希望する日の1か月前から前日の午後1時までにお願いします。

※休診日 土・日曜日、祝日、年末年始

入院者の面会時間 午後0時30分～午後7時30分

群馬県立がんセンター

〒373-8550 太田市高林西町617-1

TEL **0276-38-0771** (代)

FAX 0276-38-0614

URL <http://www.gunma-cc.jp>

